

学校認知行動療法研修会・指導者養成6時間ワークショップ

不安への対処力を養う 認知行動療法の授業実践

(小学校高学年向け)

日時：平成28年7月3日(日)9:30-16:30 (9時受付開始)

会場：千葉市文化センター (千葉市中央区中央2-5-1)

講師：浦尾悠子 (千葉大学子どもこころの発達教育研究センター特任助教)

ファシリテーター：小柴孝子(神田外語大学特任教授)、吉田理子(千葉県公立小学校養護教諭)

主催：千葉大学子どもこころの発達教育研究センター

後援：千葉県教育委員会(申請中)、千葉市教育委員会

参加費

無料

定員30名程度

※事前申し込み制です。
申し込み方法の詳細は、
裏面をご覧ください。

◆ ワークショップの主な内容

1. 不安予防プログラムの紹介
2. ロールプレイによる授業実践
3. 質疑応答
4. 指導者認定証の授与

◆ 主な受講対象者

小中学校の教諭・養護教諭・
スクールカウンセラー、その他
子どものメンタルヘルスの支援に
携わっている方

(学級活動、総合的な学習の時間、
道徳などの授業実践に、プログラムの
活用をご検討いただける先生であれば、
どなたでもご参加いただけます。)



文部科学省委託事業

子どもみんな
プロジェクト

認知行動療法に基づく不安予防プログラムの指導者を養成します。

あなたも、不安を抱える子どもの支援者になりませんか？

◆ ワークショップの目的

子どもたちは様々な不安の問題を抱えており、それが学校生活での不適應（問題行動・不登校等）や学業成績の不振につながる場合も多くあります。その解決法として、不安の感情をコントロールする目的で、考え方（認知）や行動のパターンを見直す認知行動療法が、医療機関で実施されています。また近年、学校現場において、学級集団を対象に認知行動療法に基づく指導を行うことで、子どもたちの不安の点数を低減することが実証できています。

本ワークショップでは、小学校高学年（5～6年生）向けに、学校で行う認知行動療法の授業を実践できるようになるためのワークショップです。

◆ お申し込み・お問い合わせ先

Email: kodomocbt@gmail.com

- ①氏名（ふりがな）②性別 ③所属 ④電話番号 ⑤メールアドレス を明記の上、上記メールアドレスまでお申し込み下さい。
- 定員となり次第、募集を締切とさせていただきます（定員を超えた場合のみ、こちらから個別にご連絡をさせていただきます）。
- 本ワークショップに関するお問い合わせも、上記メールアドレスまでお願いいたします。

会場（千葉市文化センター）のご案内
※JR千葉駅・京成千葉中央駅より徒歩約10分です。



【文部科学省委託事業】

本事業は、平成26年7月24日の文部科学省「情動の科学的解明と教育等への応用に関する調査研究協力者会議（審議のまとめ）」の提言を受け、研究と教育の現場をつなぐ目的で立ち上げられたものであり、平成27年度予算に基づき文部科学省の委託事業として大学コンソーシアム（大阪大学を基幹大学に、金沢大学、浜松医科大学、千葉大学、福井大学、鳥取大学、弘前大学、兵庫教育大学、武庫川女子大学の9大学）により行われるものです。

【平成28年度いじめ対策等生徒指導推進事業】

脳科学・精神医学・心理学等と学校教育の連携の在り方「子どもみんなプロジェクト」のご案内
本取り組みでは、不登校、いじめ、子どもの問題行動とともに、子どもたちみんなの育ちと学びについて、教育実践者と基礎的学問領域の研究者がそれぞれの立場から、課題について考え、その解決策を探ります。(URL <http://smilesupporter.wix.com/kodomo>)



千葉大学

子どものこころの発達教育研究センター

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/rocmd/>

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻1-8-1 電話 043-226-2975 Fax 043-226-8588